

## 広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	ジェノタイプ2型C型慢性肝炎に対するLDV/SOF療法
研究責任者 (所属科名)	永田信二（消化器内科）
本研究の目的・意義	DAA治療の開発によりHCV排除が高率に可能となった。ジェノタイプ2型(GT2)C型慢性肝炎ウイルス(HCV)は抗ウイルス効果が得られやすいが、当初 Sofosbuvir/Ribavirin療法(SOF/RBV)が導入され RBVに対する副作用に留意が必要であった。その後、RBV free の regimenとして Glecaprevir/Pibrentasvir療法(GLV/PIV)及び Sofosbuvir/Ledipasvir療法(SOF/LDV)が治療適応となった。今回、2施設でのGT2 HCVに対する SOF/LDVの治療成績について検討した。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間：下記参照 研究期間：2019年5月までを予定。
該当資料・データ	★対象となる患者様 2018/2-6月
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-257-5211 担当者：本田 洋士（消化器内科 副部長）
備考	